



実践クラブ  
いくた ただてる  
生田 忠照 議員

## イオン開業

**Q** イオン再開で賑わう町なかへ、人口増加策を考えてほしい。

**A** 民間との協働で空き家や空き地を利用し、生活しやすいまちの方針を示すべきだと考える。

**Q** 学校のそばの市営住宅には子育て世代。高齢者は便利な町なかには、住替えができる環境を整えるべきだと思いませんか。

**A** 中心市街地を受け皿として家賃が安い民間投資型賃貸住宅に対し、補助ができるかなど調べてみたい。

**Q** イオンの出店者に市内業者は、何社ぐらいあるのか

**A** 行政サービス窓口「とるっと」以外はすべて、市外の経営母体である。

## 市長の施政方針

**Q** 移住政策や子育て政策等で半島3市が条件競争になっているように思う。首長同士で歩調を合わせたほうがよいのでは。

**A** 子育て支援は、国がもつと関わるのが基本であると思う。3市が協調して進めるよう話してみたい。

**Q** 築城400年が迫る中、いまだに内容どころか式典の日程さえ決まらないのはなぜか。

**A** 令和4年度実行委員会最終決定する予定である。

**Q** 天守閣の化粧直しのために足場で長期間見えなくなるが、今以上に観光客が減るのでは。

**A** 対策を模索中である。



## 【その他の質問項目】

◇イオンの出店の内容



バラの会  
ほんだ みえ  
本田 みえ 議員

## 動物愛護の取り組み

**Q** 保護犬、保護猫の対応の現状は。

**A** 市において野良犬や野良猫が多く見られ、保護・収容されている。野良犬は狂犬病予防法の規定に基づき捕獲、収容施設へ移送、新しい飼い主を探す。飼い主が現れなければ最終的に殺処分となる。野良猫も野良犬と同じ。

**Q** 県内でも殺処分の割合が多い。今後の課題は。

**A** 地域的に野良犬が出没して子供たちが危険を感じる。捕獲チームをつくって集中的に捕獲していることがデータに出ていると思う。

野良猫に餌を与えたりして、猫の数が増えることは困ると苦情がある。猫については、避妊・去勢の補助制度として、県事業の「地域猫活動推進事業」と県獣医師会の「ノラネコ避妊・去勢事業」がある。

生き物を飼ったら家庭内できちんと管理して、大切な家族の一員として育ててほしい。

昨年度、本市で遺棄等で捕獲した件数は167件。

**Q** 相談があった場合は。

**A** 山間部では、犬が群れをなして相対する。野生化して鶏舎の鶏などを狙うようだ。パトロールをして捕獲している。町なかでは、猫に餌をやらないうと商店街から声が出ている。市から啓発のメッセージを出すなど、やりたい。

**Q** 地域猫の活動はあるか。

**A** 昨年度の実績では2地区。

## 選挙への関心を高める取り組み

**Q** 国政選挙、県議、市議、知事選の投票率の推移は。

**A** 衆議選令和3年10月、59・86%、前回比1・43%増。  
参議選令和元年7月、43・07%、前回比11・5%減。  
県議選平成31年4月、51・5%、前回比5・41%減。  
市議選令和元年6月、62・26%、前回比4・28%減。  
知事選令和4年2月、46・47%、前回比8・96%増。

**Q** 若年世代が低めなので政治に関心を持つための工夫が必要ではないか。

**A** 議員も政治に関心を持つような若者への施策等を考えてもらえればと思う。

## 【その他の質問項目】

◇築城400年祭

◇アフターコロナの取り組み